### 平成30年度 指定管理者評価結果票

所	管	課	環境生活	舌部	県民文化局	文化創造課	
評価	対象其	間	H30.4.1	~	H31.3.31		

#### 1 基本情報

# = # = #	名 称	ぎふ清流文化プラザ					
施設概要	所在地	岐阜市学園町3-42					
	名 称	ぎふ清流文化プラザ管理運営共同体					
指定管理者	構成員	株式会社三和サービス、株式会社綜合舞台はぐるま					
旧足旨垤旬	所在地	岐阜市西鶉一丁目52番地					
	指定期間	H27.9.1 ~ H31.3.31					
指定管理業務	の内容	・ 文化プラザの維持管理に関する業務 ・ 利用者への便宜の供与に関する業務 ・ 文化プラザの利用の促進に関する業務 ・ その他の業務					

# 2 利用状況を把握するための指標 3 平成30年度の収支状況

指標	利用者数 (単位:人)
H28	188,379
H29	208,323
H30	212,223
220,000 210,000 200,000 190,000 180,000 170,000	H28 H29 H30

#### (単位:千円)

収	入計	207,957
	利 用 料 金(利用料金なしの施設)	0
	指定管理料	206,990
	その他	967
支	出計	202,817
	人 件 費	35,814
	施設管理費	165,366
	その他	1,637
	差引	5,140
	納 付 金	1,408

### 4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員	会議の主な意見	対応状況
・サービス面では、利用者の るため、一層のレベルアップ		・スタッフに向けた施設設備等の研修を徹底し、施設利用者への対応の向上に努めた。また、ホームページ上の貸館予約状況の更新を1日2回に増やし、利用者へのサービス向上へと繋げた。
<ul><li>子どもたちが参加できる企うなイベントを行い、県内にが持てる施設に成長させて</li></ul>	幅広く周知していき親しみ	・平成30年度は、継続して実施しているグリーンカーテン苗植えや七夕飾りの企画等に加え、新たな試みとして地域の小学生を対象とした「施設見学会」を行った。

### 5\_評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	4.0	・管理基準に則り充分な施設管理がされている。 ・アンケートの回答数が多く、利用者からの評価も高いため、事業がスムーズに実施されていると評価できる。 ・指定管理者独自のサービスや事業の確立を要する。
設置目的の充足状況	4.3	・練習室の使用方法の工夫がとても良い。 ・授産施設生産品の販売や、開館以来初めてとなる「施設県学会」の実施等、前向きな取り組みがされている。 ・利用率の向上、サービスのレベルアップが見られ評価できる。 ・特別支援学校の生徒のインターンシップは全て清掃部門で受け入れているが、色々な分野で受け入れることが必要である。
公共性の確保の状況	3.8	・危機管理面の一層の充実が必要である。 ・障害者、女性の雇用の促進が必要である。
経営状況	4.3	・経費の縮減努力がされており、実効も上がっている。
派生的効果	3.0	・県の文化振興施策、福祉施策の推進に寄与している。 ・県の文化の発信の努力を要する。

#### <評価基準>

5	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

## 6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
Α	<ul> <li>・協定書等に基づき適切な施設の維持管理がされている。</li> <li>・利用者の要望に応じてサービスの向上に努められており、利用者からの評価も高い。</li> <li>・岐阜市の避難所に指定されていることも鑑み、公共施設としてより一層の危機管理対策の充実が必要である。</li> <li>・入居団体との連携会議等によって施設全体の運営の効率化を図られており、経費の削減にも努められている。</li> <li>・施設の情報発信等の広報の強化について課題が残る。</li> </ul>

#### <評価基準>

- 「四世生ー	
S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
Α	優れた管理運営がなされている
В	適正な管理運営がなされている
С	改善を要する